

社会福祉法人そよかぜ研修計画

1. 目的

社会福祉法人そよかぜ（以下、「法人」という。）は、運営する各障害者福祉事業所が提供する利用者サービスの質の向上を追求し、選ばれるサービス提供者として地域に貢献するため、その核となる人材育成の計画的な推進をめざす。

2. 研修体系

（1）内部研修

① OJT（On the Job Training）

職場の上司や先輩が職務を通じて、または職務関連させながら、部下や後輩を指導・育成する。

新人職員OJT： 施設別新入職員 OJT チェックリスト及び職種別職能活用により業務における実務能力の習得を行う。

能力開発カード： 6 カ月毎の業務目標設定と達成度評価分析により業務における職務遂行能力の開発を行う。

② OFF-JT（Off the Job Training）

職務命令により、一定期間、日常業務を離れて行う研修。職場内の集合研修と職場外の研修への派遣がある。

③ 新入職員研修

採用後2カ月以内に、法人職員としての理念、組織、制度の理解やサービス提供者としての基本姿勢の基礎知識の習得を目的とする。

④ 継続研修

日常業務におけるOJTと、年一回以上のOFF-JTを実施する。

（2）外部研修

職種、資格級別に必要に応じて施設長が派遣する。

3. 研修推進体制

（1）研修推進委員会の設置

施設長、各事業所リーダーを中心とする研修推進委員会を設置する。

（2）推進方法

研修推進委員会で、研修の企画及び実施を行う。

(3) 研修記録

研修推進委員会は、各職員の研修実施状況を記録・管理する。

4. 研修評価体制

(1) 受講者評価

各研修終了時に、受講者による研修評価を行う。

(2) 研修推進委員会評価

委員会にて、継続的に研修体系や企画内容等の評価見直しを検討・実施する。

附 則

この規程は、平成21年5月27日から施行する。